

平成26年度第1回宇治市小中一貫教育推進協議会

平成26年7月16日（水）
18時00分～
宇治市役所 602会議室

開会

会長・副会長の選出

報告及び協議事項

- 1 平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告
- 2 平成25年度小中一貫教育の取組到達状況報告
- 3 平成26年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)
- 4 平成26年度の小中一貫教育の取組について
 - ・今年度の到達目標
 - ・各中学校ブロックジョイントプラン
- 5 「小中一貫教育についてのアンケート」について

閉会

※推進協議会開式前に、委嘱状交付式を実施します。

【配付資料】

○資料1 平成26年度第1回宇治市小中一貫教育推進協議会資料

- ・宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿
- ・宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項
- ・宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領
- ・平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要
- ・平成25年度宇治市小中一貫教育の取組到達状況
- ・平成26年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)
- ・平成26年度の小中一貫教育の取組について
- ・平成26年度 中学校ブロック ジョイントプラン 概要一覧
- ・平成26年度「小中一貫教育についてのアンケート」実施要領
- ・小中一貫教育についてのアンケート（児童生徒・保護者・学校）
- ・平成26年度 小中一貫教育についてのアンケート 対象別質問項目比較表

○資料2 平成26年度中学校ブロックジョイントプラン ー小中一貫教育推進計画ー

〈資料 1〉

平成26年度

第 1 回宇治市小中一貫教育推進協議会 資料

平成26年 7 月16日（水曜日） 18時00分～
宇治市役所 602会議室

目次

1	宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿	…	1
2	宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項	…	2
3	宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領	…	4
4	平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要	…	6
5	平成25年度宇治市小中一貫教育の取組到達状況	…	7
6	平成26年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)	…	1 1
7	平成26年度の小中一貫教育の取組について	…	1 2
8	平成26年度 中学校ブロックジョイントプラン概要一覧	…	1 4
9	平成26年度「小中一貫教育についてのアンケート」実施要領	…	1 7
10	小中一貫教育についてのアンケート(児童生徒・保護者・学校)	…	1 8
11	平成26年度 小中一貫教育についてのアンケート 質問項目比較表	…	2 4

宇治市小中一貫教育推進協議会委員名簿（平成26年度）

	氏 名	所 属 等
学識経験者	榑原 禎宏	京都教育大学教授
小学校保護者	鬼界 幸泰	宇治市連合育友会会長 菟道小学校育友会
中学校保護者	奥村知佳代	宇治市連合育友会副会長 南宇治中学校育友会
地域関係団体	部 正永	宇治黄檗学園安全連絡会会長
	田邊まゆみ	北槇島小学校区青少年健全育成協議会会長
学校評議員	松井さとみ	大久保小学校・広野中学校 学校評議員
学校関係者	伊家 正規	宇治市校長会長 「宇治黄檗学園」宇治小学校・黄檗中学校 校長
	大越 房数	宇治市中学校長会長 宇治中学校校長
	肥川 正志	東宇治中学校ブロックチーフコーディネーター 東宇治中学校教諭

事 務 局	宇治市教育委員会事務局教育部 教育部長 教育部次長（教育総務課長） 教育部次長（生涯学習課長） 教育部次長（一貫教育課長） 学校教育課長 教育支援課長 一貫教育課
-------	--

宇治市小中一貫教育推進協議会設置要項

(目的及び設置)

第1条 「NEXUSプラン」に示された小中一貫教育を総合的に推進するため、小中一貫教育推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(担任事項)

第2条 協議会は、次の各号に規定する事項について、意見の交換及び調整を行う。

- (1) 小中一貫教育の学校運営に関すること。
- (2) 小中一貫教育の教育課程や指導体制に関すること。
- (3) 小中一貫教育に係る施設・環境整備に関すること。
- (4) 小中一貫教育の研究に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、小中一貫教育に係る必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員は、次の各号に規定する者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 宇治市立小学校及び中学校に在学する児童及び生徒の保護者
- (3) 地域関係諸団体代表者
- (4) 宇治市立小学校及び中学校関係者
- (5) その他教育長が認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長がその議長となる。

(専門部会)

第7条 協議会は、必要に応じて専門部会を設置し、必要とする事項について調査、研究等を行わせることができる。

2 専門部会に部会長を置く。部会長は、会長が指名する。

3 専門部会の構成員は、部会長の推薦により、会長が指名する。

(意見の聴取等)

第8条 会長は、協議会において必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、その説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、教育部教育支援センター一貫教育課において処理する。

(委任)

第10条 この要項に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

1 この要項は、平成20年4月4日から施行する。

2 この要項の施行後最初の協議会の会議の招集は、第6条の規定にかかわらず、教育長が行う。

3 平成23年度における最初の協議会の会議の招集は、第6条の規定にかかわらず、教育長が行う。

4 委嘱後最初の協議会の会議の招集は、第6条の規定にかかわらず、教育長が行う。

附 則

この要項は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成26年6月1日から施行する。

宇治市小中一貫教育推進協議会の会議の公開に関する要領

(趣旨)

第1条 この要領は、宇治市小中一貫教育推進協議会(以下「協議会」という。)の会議の公開に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開催会議の事前公表)

第2条 協議会は会議を開催するにあたり、当該会議の開催日の1週間前までに、会議の概要を記載した書面を行政資料コーナーに備えるとともに市のホームページに掲載するものとする。ただし、緊急に会議を開催する必要があると認められる場合はこの限りではない。

(会議の公開)

第3条 会議の公開は傍聴を認めることにより行うものとする。

(傍聴席の区分)

第4条 傍聴席は、一般席及び報道関係者席に分ける。

(傍聴人の定員)

第5条 一般席の定員は、会場のスペースにより5名から20名程度とし、先着順とする。

(傍聴の手続き)

第6条 会議を傍聴しようとする者は、会議開催予定時刻の10分前までに、会議場の傍聴人受付において、氏名及び住所を傍聴受付票に記入し、事務局の指示に従い入場しなければならない。

(傍聴席に入ることができない者)

第7条 次の各号のいずれかに該当する者は、傍聴席に入ることができない。

- (1) 銃器その他の危険なものを携帯している者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を携帯している者
- (3) 笛、ラッパ、太鼓、その他の楽器の類を携帯している者
- (4) ラジオ、拡声器、無線機、マイクの類を携帯している者
- (5) 酒気を帯びていると認められる者
- (6) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、または他人に迷惑をおよぼすと認められるものを携帯している者

(傍聴人の守るべき事項)

第8条 傍聴人は、傍聴席において、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 私語、談笑または騒ぎ立てる等、会議を妨害しないこと。
- (3) はち巻、腕章の類をする等、示威的行為をしないこと。
- (4) 飲食または喫煙をしないこと。
- (5) 会長の許可なく、会議場において撮影、録音その他これに類する行為をしないこと。
- (6) 携帯電話等は電源を切るか、マナーモードに設定すること。
- (7) その他会議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないこと。

(会長の指示)

第9条 傍聴人は、全て会長の指示に従わなければならない。

(傍聴人の退場)

第10条 傍聴人は、会議を公開しない決定があったときは、速やかに退場しなければならない。

(違反に対する措置)

第11条 傍聴人がこの要領に違反するときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

(会議資料の提供)

第12条 協議会は、会議資料(宇治市情報公開条例(平成17年宇治市条例第4号)第6条各号の規定に該当する情報(以下「非公開情報」という。)が記録されている部分を除く)を会議の当日までに行政資料コーナーに備えるとともに、傍聴者に提供するものとする。

(会議の非公開)

第13条 協議会は、以下の各号に該当する場合は、非公開とする理由を明らかにしたうえで、委員の過半数の賛同を得て、非公開とすることができる。

(1) 非公開情報に関し、協議等をする場合。

(2) 会議を公開することにより、公正、円滑な協議等が著しく阻害され、会議の目的が達成されないと認められる場合。

2 会議の協議事項に公開する事項と非公開とする事項がある場合において、協議を分割して行うことができると認められるときは、非公開の事項に係る部分を除いて公開するものとする。

(会議録の公開)

第14条 協議会は、公開した会議の会議録を作成し、その写しを行政資料コーナーに備え、一般の閲覧に供するものとする。

(その他必要な事項)

第15条 この要領に定めるもののほか、会議の公開に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この要領は、平成20年4月4日から施行する。

平成25年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要

平成25年度協議会活動の概要について

○ 第1回〔7月17日(水)〕

- 1 委嘱状交付
- 2 副会長の選出
- 3 報告及び協議事項
 - (1) 平成24年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動概要報告
 - (2) 平成24年度小中一貫教育「全面実施」の到達状況報告
 - (3) 本年度の推進協議会の活動について(案)
 - (4) 中学校ブロックを単位とした取組について
 - ・今年度の到達目標
 - ・中学校ブロックからの現状報告
 - (5) 小中一貫教育に係る意識調査について

○ 取組視察(2学期)

日付	視察校	参観者
10/25(金)	北宇治中学校 [北宇治中学校B]	事務局
11/ 1(金)	神明小学校 [西宇治中学校B]	榊原会長・江口副会長
11/13(水)	東宇治中学校 [東宇治中学校B]	事務局
11/14(木)	宇治小学校 [黄檗中学校B] 黄檗中学校	小池委員
11/22(金)	北槇島小学校 [槇島中学校B]	薮委員・田邊委員・伊家委員・ 荻野委員
11/26(火)	木幡小学校 [木幡中学校B]	事務局
11/26(火)	西大久保小学校 [南宇治中学校B]	事務局
11/27(水)	南小倉小学校 [西小倉中学校B]	鶴飼委員
12/10(火)	大久保小学校 [広野中学校B]	上田委員
12/14(土)	宇治中学校 [宇治中学校B]	吉田委員
1/27(火)	西大久保小学校 [南宇治中学校B]	下山委員

※10中学校ブロック(委員視察は7中学校ブロック)の取組視察を行った。

[3中学校ブロックは事務局のみ]

※視察時は取組参観のあと、視察校関係者と意見交流や協議を行った。

○ 第2回〔3月10日(月)〕

報告及び協議事項

- (1) 平成25年度小中一貫教育の取組状況報告
 - ・全体報告
 - ・ブロック取組報告
- (2) 小中一貫校「宇治黄檗学園」の取組報告
- (3) 宇治市小中一貫教育についてのアンケート報告
- (4) 宇治市小中一貫教育推進協議会の活動報告
 - ・全体会、学校視察の概要
 - ・委員による各中学校ブロック取組視察について
- (5) 次年度に向けて

平成25年度小中一貫教育の取組到達状況

(1) 推進組織を整え、特色ある取組の計画的な推進について

各中学校ブロックの推進組織体制は整い、様々な取組が計画に基づき実施されている。今後はこれまでに整えてきた推進組織体制をさらに機能させるとともに、現在の取組を点検し改善を重ねていくことにより特色ある取組を充実させていくことが望まれる。

(2) 教職員、児童生徒交流事業の充実について

「授業研究会」についてはほぼ全ての中学校ブロックにおいて、事前研究会、事後研究会を含めた研究会が実施され、内容の充実が図られている。

また、「授業、部活動体験の充実」についても全ての中学校ブロックにおいて体験活動が実施されており、さらには中学校ブロックの特色を活かした多様な小・中学校の交流事業が取り組まれている。

今後は教職員においては各中学校ブロックの課題に応じた授業研究会を実施することにより系統的学習指導についての研究・研修をさらに進めることが望まれる。

また、児童生徒においては部活動、授業体験を基本にしながらも各中学校ブロックで小・小連携の視点も含めた特色ある児童生徒交流事業の充実が望まれる。

(3) 相互連携授業、教科担当制の充実について

小・中学校間の学習指導や、生徒指導のなめらかな接続を図るための教科連携教員やチーフコーディネーターによる連携授業、小学校高学年における一部教科担当制などの取組は定着している。

また、教科連携教員がチーフコーディネーターと共に取組の中心的な役割を担うブロックも見られた。

今後は一部教科担当制を工夫しながらさらに広げていくと同時に、教科連携教員が中心となった取組の実施も望まれる。

(4) 9年間を見通した年間指導計画を活用した系統的・継続的学習指導の充実について

宇治スタンダードを活用した小・中共通の授業改善、授業システム、学習意欲などに視点をあてた小中合同授業研究会が充実しつつあり、教職員の指導力量向上をめざした取組が進んでいる。

今後は、小中合同授業研究会を定着させ、9年間を見通した系統的・継続的学習指導についての研究・研修を充実させることが望まれる。

(5) 「いしずえ学習」「宇治学」の充実について

「いしずえ学習」「宇治学」とともに実施計画をもとにした取組が進められている。

今後はブロックで系統性のある教材づくりや指導内容についての研究、育てたい力の統一による指導目標の共有化を図る一方で、計画・取組の点検を行うことにより、工夫・改善を進めていくことが望まれる。

(6) 保護者・地域への積極的情報発信について

「保護者・地域の目に見える取組の充実」については、これまでに広報紙、リーフレット、家庭学習の手引き、ブロック小中行事カレンダーなどの作成、配布を通じ保護者や地域への情報発信を行ってきた。その上に地域・保護者対象の講演会、ブロック内育友会・PTA合同研修会の実施など、広報紙発行以外の多様な方法による取組が見られ、情報発信にも大きな役割が見られた。

しかしながら、小中一貫教育の取組に対してまだまだ保護者・地域からの理解が深まっているとは言えず、今後も多様な形態での取組を進めながら、広報活動の充実をめざしていく必要がある。

(7) 各中学校ブロック独自の目標

全ての中学校ブロックで特色ある取組の充実を目指している。

今後はさらに中学校毎に地域や学校の特色を活かし、ブロックの独自性を出した目標設定・取組へとつなげていくことが望まれる。

平成25年度 小中一貫教育中学校ブロック活動状況(1)

小中一貫教育課

	◎ ブロック目標 ○ 運営組織体制 □ チーフコーディネーター校務分掌 ◇ 教科連携教員教科等	○ 合同研修会	○ 夏期研修会	○ 授業研究会	○ 体験活動 □ 児童生徒交流活動	○ 保護者・地域へ見える取組	○ 学力診断テスト活用 □ 授業システム ◇ 家庭学習の取組	その他 ○10/17チーフコーディネーター会議での発言ポイント □ 研究指定事業
1	宇治中B ◎「ふるさと宇治を愛し、未来を展望し、たくましく生き方を求め続ける子の育成」 ○ブロック校長会、事務局会議、コーディネーター会議、9専門部会 □小学校生指主任(教務フリー) ◇【市:英語】	○小中合同研修会4回(5/9,8/21,10/30,1/29)	○8/21 ・全体会 宇治中の取組 ・専門部会	○1学期宇治中授業参観 ○11/21苑二小外国語活動研究発表参観 ○10/8苑道小社会科中間発表参観	○11/13 半日体験入学 ・授業体験 ○12/14ふるさと宇治21 ・部活体験 ○11/1駅伝での部活指導	○12/14 ふるさと宇治21 ・小中学生の参加 ・小学生の中学校部活体験 ○一貫教育日より、啓発掲示板、学校だより	○いしずえ専門部会で分析 □「授業づくり部会」 ・授業における話し合いの仕方 ○「家庭学習の手引き」活用	○ブロック組織改善・中学校を理解する取組(夏期合同研修会) □ 苑道二小…外国語活動発表 苑道小…社会科中間発表
2	西宇治中B ◎「自立への学びと社会性の育成を推進し心豊かでたくましい人間を育てる」 ○ブロック校長会、コーディネーター会議、4専門部会 □中学校 ◇【市:英語】	○小中合同研修会4回(6/21,8/22,11/1,3学期)	○8/22 ・生徒指導 ・学力分析 ・事前研	○11/1 神明小 合同研修 ・授業公開 9教科、3～6学年+特支学級、14授業 ・事後研 ・夏期研で事前研	○11/13 半日体験入学 ・部活体験 ○駅伝での部活指導	○11/9 オープンスクール…3校で同時開催 ○一貫教育日より、啓発掲示板、学校だより	○夏期合同研修会で分析 □「課題克服のための手立て・付けたい力」設定 ・乗り越えるために付けておくべき力 ・今後、小・中学校で留意すべき点 ○「家庭学習の手引き」活用	○授業研究会の内容・チーフコーディネーターの活動
3	横島中B ◎「豊かな人間性と未来を創造する子どもの育成」 ○ブロック校長会「夢・未来」会議、コーディネーター会議、6専門部会 □小学校教務主任 ◇【市:英語】	○小中合同研修会4回(6/21,8/19,11/22,3学期)※6/21気象警報発令のため中止	○8/19 ・小・小合同研修(虐待、同学年部会) ・学力診断テストの状況研修 ・専門部会 ・教科、領域部会	○11/22 北嶺小 合同研修 ・授業公開 国語6年、算数5年、外国語活6年 ・教科連携教員、担任のTT授業 ・事後研 ・夏期研で事前研	○11/13 半日体験入学 ・授業体験、部活動体験 ○10/29～31 職場体験 ・中2が北嶺島小、横島小両校で □児童会・生徒会合同あいさつ運動 □小中学生の主張交流会	・一貫教育日より、啓発掲示板、学校だより、横中B小中一貫教育リーフレット、横中B小中一貫教育ポスター ・3校PTA役員交流 ・地域行事(夏祭り、餅つき、クリーン運動)での小中学生、地域住民との交流 ・児童会・生徒会合同あいさつ運動 ・小中学生の主張交流会	○コーディネーター会夏期研で報告・研修 □「授業システム5視点」設定 ・授業準備、授業の開始・終了を明確に ・授業改善 めあて、スモールステップ、板書 ・授業ルール 私語なし、挙手して発表 ・授業終了 まとめ ・その他 学び合い協力 ○「家庭学習ナビゲーション」活用(4月冊子配布)	○ブロックで学力分析をして課題と解決への方策提起。チーフコーディネーターの活動 □北嶺島小…土曜活用事業
4	北宇治中B ◎「自ら考え、自発的に表現できる子、人と地域のつながりの中で豊かな心を育て他を大切にする」 ○ブロック校長会、コーディネーター会議、8専門部会 □中学校教務主任 ◇【市:英語・保体】	○小中合同研修会4回(6/17,8/21,10/25,2/17)	○8/21 ・全体会…学力分析 ・教科領域部会…事前研 ・教科外部会	○10/25 北宇治中 合同研修 ・授業公開 9教科、中1、3学年+特支学級、13授業 ・事後研、全体会 ・夏期研で事前研	○11/13 半日体験入学 ・授業体験、部活動体験 ・児童・生徒会交流(募金活動、書き損じはがき回収の取組、交流会)	○1/25小中一貫教育合同講演会「小中一貫教育で育てたい力」を学習意欲の面からの考察(教職員、保護者、地域を対象に) ○一貫教育日より、学校だより	○夏期合同研修会で分析・報告 ○生活面とのクロス分析 □「授業改善の4視点」設定 ・いしずえ学習の取組・主体的に授業参加できる場面 ・「聞く・話す・書く」場の設定・教科における学習規律	○教育合同講演会の内容 ○研究授業の取組
5	西小倉中B ◎「小中9年間を通して、地域と共に子どもたちの豊かな心と確かな学力をばぐくむ」 ○研究推進委員会、ブロック校長会、教頭会、コーディネーター会議 □小学校教務主任 ◇【府:英語】	○小中合同研修会4回(5月,6月,8/23,11/27)	○8/23 ・各校学力分析報告 ・生徒指導報告 ・教科等部会…授業案事前研	○11/27 南小倉 合同授業研究会 ・授業公開 7教科 1～6学年+特支学級 14授業 ・事後研、全体会(先進地視察報告) ・夏期研で事前研	○12/3 半日体験入学 ・授業、部活動体験 □児童・生徒会交流(募金活動、研修会)	○一貫教育ニュース、啓発掲示板、学校だより	○夏期研で報告 □「授業の約束4視点」設定 ・いしずえ学習の取組 ・主体的に授業参加できる場面 ・「ことばの力」を高める ・教科・領域学習における学習規律 ○「家庭学習の手引き」活用	○家庭学習促進研究指定事業(H25-26) ・実態調査 ・先進地視察 ・学習支援員活用による家庭学習の仕方・返し方・ノート活用指導 ・啓発活動

平成25年度 小中一貫教育中学校ブロック活動状況(2)

小中一貫教育課

	◎ ブロック目標 ○ 運営組織体制 □ チーフコーディネーター校務分掌 ◇ 教科連携教員教科等	○ 合同研修会	○ 夏期研修会	○ 授業研究会	○ 体験活動 □ 児童生徒交流活動	○ 保護者・地域へ見える取組	○ 学力診断テスト活用 □ 授業システム ◇ 家庭学習の取組	その他 ○10/17チーフコーディネーター会議での発言ポイント □ 研究指定事業
6	広野中B ◎「夢や希望を持って未来を切り拓ける子の育成」 ○ブロック校長会・コーディネーター会議・8専門部会 □小学校生指主任(主幹教諭) ◇【府:数学算数】	○小中合同研修会2回 (5/20,8/19)	○8/19 ・全体会…各部の報告 ・分散会…小・小学年部会、小学校6年と中学校で体験入学時の授業研究、特支・養護部会	○11/22広野中 半日体験入学 ・小中教員合同TT授業研究 ○小連携 1～5学年で授業交流研修 6学年で体験入学時の交流計画 ○各校の授業研究会に参加	○11/22 半日体験入学 □小6児童の流(体験入学時)口 児童・生徒会交流・行事 ・福島県中学校との交流、ホッミーティング3回、募金活動 □12/10 中1年による小1年への読み聞かせ	○10/26 家庭学習促進研究講演会 ○HOOPニュースを家庭配布、啓発掲示板、学校だより、学園HP、3校行事表 ○2/19 小・中PTA家庭学習合同研修会	○夏期研で報告 □「授業システム8視点」設定 ・時間を守り授業開始・授業の初め終わりには挨拶・持ち物宿題の確認・めあての確認・手を挙げて発表・板書・振り返ってノート・先生はまどめをする ◇「家庭学習の手引き」活用	○□家庭学習促進研究指定事業(H25・26) ・実態調査・先進地視察 ・学習支援員活用による家庭学習の仕方・返し方・ノート活用指導 ・啓発活動 ・研修講演会開催
7	南宇治中B ◎「夢や希望を持ち、未来をたくましく生き抜く児童生徒の育成」 ○ブロック校長会・コーディネーター会議・推進委員会 8専門部会 □中学校教務主任 ◇【府:理科】:推進委員会に参加	○小中合同研修会6回 (5/16,5/23,6/25,8/21,9/17,11/21)	○8/21 ・特支講演 ・QU活用 ・教科部会 ・領域部会	○合同研修 ・5/16南宇治中授業参観、5/23平盛小授業参観、6/25西大久保小授業参観 ○宇治学部授業研究会(小小連携授業) ・11/26西大久保小6年「帰国児童理解学習」、1/23平盛小4年「宇治茶」 ○外国語活動英語部授業研究会(事前研、参観、事後研) ・10/22平盛小6年、11/13西大久保小5年 ○連携授業(理科)部授業研究会(事前研、参観、事後研) ・5/23平盛小6年、6/25西大久保小6年、11/5南宇治中2年	○10/24 部活動体験 ○2/6・7・17 半日授業体験 □南宇治中中文学交流5/24、10/18 ○児童会生徒会合同会議7/26 ○児童生徒会交流行事…挨拶運動(11/12～15) □中学校部活動による小学校クラブ指導1/28、1/31	○6/18,12/3児童会生徒会合同地域清掃ボランティア活動 ○11/9 学校公開(オープンスクール)…3校で歩調合わせて開催) ・生徒会による中学校紹介 ○小中一貫教育だより(6月、12月、3月) ○啓発掲示板設置 ○学校だより、学校ホームページ	○夏季研、コーディネーター会議で報告 □夏季研、専門部会で交流 ◇夏季研、専門部会で交流	○連携教員授業(地域・保護者への公開) ・10/10西大久保小6年理科 ・10/17平盛小6年理科 ○三校合同環境学習 ・6/7西大久保小6年 ・6/11平盛小76年 ・6/11・12・14南宇治中1～3年 ○漢字検定 ・11/1中学生27名小学生3名参加 ・1/31中学生19名小学生7名参加 ○12/20宇治学部フィールドワーク ○2/19中学1年生職場訪問(西大久保小、平盛小)
8	東宇治中B ◎「命を輝かす人間」 ○ブロック校長会・コーディネーター会議・3専門部会 □中学校教務主任 ◇【府:英語】	○小中合同研修会3回 (5/20,8/22,11/17)	○8/22 ・学力分析 ・実践報告 ・分科会	○1/17東宇治中 合同研修 ・公開授業 中1全6学級 7講座 ・事後研(KJ法)	○11/13 半日体験入学 ・授業、部活体験 ○作品交流展 □小学校友会行事への参加(生徒会)	○11/22 小・中PTA合同保護者研修会 ○一貫教育だより、啓発掲示板、学校だより ○12/7・8 おおばくまつりへの参加	○夏期研で報告 □「先生と生徒の授業10カ条」(東宇治)設定 ・ベル着授業準備、授業初めの挨拶、教室の整頓・宿題点検・ねらい提示・手を挙げて発表・私語しない教え合い・要点をノート・振り返り・終わりの挨拶 ◇スクールリポートブックの作成配布 ◇先スタの取組	○教科連携教員(英語科)の活用 ・夏期合同研修会で活動報告 ・小・中PTA合同研修会で報告
9	木幡中B ◎「故郷で夢や希望をはぐくみ、未来を切り拓く児童生徒」 ○ブロック校長会・推進委員会・コーディネーター会議・8教科部会、6専門部会 □中学校 ◇【府:理科】	○小中合同研修会3回 (5/15,8/21,11/26)	○8/21 ・教科部会 ・領域部会 ・全体会…部会報告 ・全体研修…進路	○11/26木幡小・御蔵山小・笠取小 合同研修 ・公開授業 5,6学年 8教科 8授業 ・小・中教員TT授業 ・事後研 ・夏期研で事前研	○11/13 半日体験入学・部活動体験 □11/27, 2/5 中学生によるスポーツ教室 □11/1, 11/5 駅伝指導 □12/2 児童生徒会交流 □1/30～2/7 中学生作品の小学校巡回展示	○「おもしろいやんか木幡」行事に中学生がボランティア参加 ○一貫教育通信(毎月全家庭)、啓発掲示板、学校だより(毎月・全6年生へ) ○1/31, 2/21 6年生保護者会での「進路学習会」	□「小中一貫継続指導事項6視点」設定 ・挨拶・時間を守って行動・掃除・身だしなみ・授業を大切に家庭学習の習慣化・校内決まりを守る ◇「家庭学習の手引き」活用	○授業研究会の内容
10	黄檗中B ◎「高い志を持ち、他者と協調しながら、たくましく生き抜く人間を育成」 ○校長、コーディネーター会議、4専門部会 ※小中一体の組織を構成し会議研修等合同実施 □小学校教務主任 ◇【市:英語】	○小中合同研修会3回 (6月、8/23,3月) ・本年度の重点 ・教育相談 ・児童生徒理解 ・特別支援 ・情報機器活用 ・学力充実 ・危機管理	○8/22,23 ・本年度重点の確認 ・講演…探求学習、チーム学習 ・学力テスト…分析結果と今後の重点取組 ・教育相談のABC ・特別支援に関する児童生徒理解の方法	○1学期 小・中学校合同研修 2学期授業参観週間形式で実施 ○「5つの授業重点事項」を設定して学年、教科で実践化	○3学期 6年生の中学授業体験・部活体験 □11/14学園会本部役員選挙(演説会、中後期合同行事) □2・3学期 宇治学 ・5～7年生合同学習 ○学校行事(体育大会・文化祭) □縦割活動(1～7年) □OBAKUミーティング(進学に向けて6・7年生交流)	○学園行事 9/27(中)文化祭、10/12(小)体育大会、11/9学園土曜参観・オープンスクール ○一貫教育だより「きずな」、啓発掲示板、学校だより、HP ○子どもフェスティバル等育友会行事への部活生徒ボランティア参加 ○クリーン運動への部活生徒の参加	○夏期研で研修 ○学園独自標準テストの活用 □「中後期リハス」配布活用 □「5つの授業重点事項」設定 ・見直しを持たせる・見やすい板書を・考えを持たせ表現する場の設定・「話す・聞く・伝える力」の育成・学習環境の整備 ◇「家庭学習の手引き」活用	○家庭学習習慣形成の取組

平成26年度宇治市小中一貫教育推進協議会の活動について(案)

1 協議会の活動について

小中一貫教育に関する取組全般の進行管理を行い、取組内容の点検確認とともに改善点について意見の交換等を行う。

2 今年度の活動計画について

(1) 年2回の協議会開催

交流・協議による進行管理

①第1回協議会 7月16日(水)

②第2回協議会 2月～3月開催予定 [年度末進行管理]

※本協議会は必要に応じて会長が招集する。(本協議会設置要項第6条)

(2) 中学校ブロックの特色ある取組の視察

学校現場での取組視察による進行管理

中学校ブロックの取組を視察し、その後現地にて交流・協議を行う。

- ・視察受け入れ可能な取組を委員が選択し参加する。(2学期予定)
- ・学校と小中一貫教育推進協議会委員の交流・協議の場をもつ。
(管理職や小中一貫教育コーディネーター等に対応をお願いする)

※事前に、中学校ブロックに特色ある取組(合同研究会・合同発表会等小・中学校や地域が合同で行う取組)ならびに各小・中学校が実施する授業参観やオープンスクールなどの情報提供及び協議会委員参観の依頼を行う。

(3) プロジェクトチームの設置

必要事項の調査・研究

今年度も専門部会(22年度までは学校運営・教育課程・地域連携の3部会を設置)については設置せず、協議会の場でさらに深く調査、研究等を必要とする事項が生じた場合にプロジェクトチームを設置する。プロジェクトチームの構成員は協議会委員の中から選出する。

平成26年度の小中一貫教育の取組について

1 平成26年度小中一貫教育の到達目標

「小中一貫教育の定着をめざし、取組を日々の教育活動につなげる」

本市小中一貫教育は全面実施より3年目を迎え、これまでに築いてきた推進組織体制や計画・取組について点検し、まとめや評価を実施する時期である。

また点検・評価を踏まえた取組の工夫改善を進めることにより、日々の教育活動につなげ、小中一貫教育の定着をめざすことが重要である。

(1) 各中学校ブロック小中一貫教育推進組織体制や計画・取組についての点検・評価の実施

小中一貫教育全面実施から3年目を迎え、これまでに築いてきた推進組織体制や計画・取組について点検・評価を実施する。

(2) 各中学校ブロック校長会の指導に基づいた推進組織体制の充実

各中学校ブロック校長会指導のもとに、チーフコーディネーターを要としたブロック小中一貫教育推進組織をさらに機能、充実させる。そのためにブロック校長会は定期的な開催により、取組の進行管理を行い、コーディネーターへの時宜に応じた指導を行う。

(3) 中学校ブロックにおける教職員の研究・研修の充実

各ブロックの課題を踏まえて、「事前研究—授業公開—事後研究」といった授業研究を実施し、その内容を日々の授業に取り入れる。

2 中学校ブロックにおける「家庭学習促進実践研究事業」の取組を参考にし、全中学校ブロックにおいて家庭学習促進に係る取組を進める。

(4) 9年間を見通した系統的・継続的学習指導並びに生徒指導についての研究・研修の充実

これまでに各中学校ブロックで取り組まれてきた授業改善、授業システム、学習意欲等についての取組のもとに、さらに系統的・継続的学習指導を進めるための研究・研修の充実を図る。

宇治スタンダードを活用した学習指導並びに「いしずえ学習」「宇治学」の計画・取組について、節々に見直し・点検を行うことにより工夫改善を行う。

また、生徒指導においては組織的生徒指導の推進、並びに発達段階に応じた適切な指導を進めるための系統的・継続的生徒指導についての研究・研修の充実を図る。

(5) 中学校ブロックにおける児童生徒の交流事業、体験活動の充実

授業体験、部活動体験を基本としながら、多様な形態による児童生徒交流事業に取り組み、その内容の充実を図る。

(6) 保護者や地域に向けた目に見える取組の実施による積極的な情報発信の充実

これまでに進めてきた広報紙発行等による情報発信はもとより、ブロック内保護者・地域が参加する多様な形態による目に見える取組を実施することにより情報発信の充実を図る。

保護者・地域を巻き込んだ取組を実施するにあたっては昨年度より取り組んでいる「家庭学習促進実践事業」を切り口とすることをめざす。

(7) 各中学校ブロック独自の目標

各中学校ブロックの特徴を活かし、また課題に対応した各中学校ブロック独自の目標を設定し特色ある取組を推進する。

以上を平成26年度小中一貫教育の到達目標とする。

特に各中学校ブロック校長会の指導をもとにした『推進組織体制』の充実を図ること、『授業研究会』の充実による教師の指導力量向上をめざすこと、ならびに保護者・地域の目に見える取組として家庭学習を切り口とした『地域・保護者を巻き込んだ取組』の充実を図ることを重点目標とする。

そしてこれまでの『計画・取組についてのまとめ・評価』を実施し、工夫・改善へとつなげる。

平成26年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(1)

	重点取組	重点目標に係る取組	組織図
<p>宇治中 宇治中 菟道小 菟道第二小</p>	<p>(1) 小中教員による合同の授業研究を通して、小中一貫教育を意識した授業実践の向上を図る。 (2) 中学校生活での重要な役割を担う部活動を小学生が体験し、中学校生活及び将来に向けて夢や希望が持てる取組を推進する。 (3) 児童会及び生徒会を中心とした、特別活動における取組を推進する。 (4) 専門部会の進捗状況を中学校ブロックの教職員全員に、より周知できるよう、各部の討議・検討内容をまとめた「合同研修会のまとめ」を職員会議の連絡事項に盛り込み、口頭で紹介する場を設ける。</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・全体会と9つの専門部会で組織する。 ・全教職員の共通理解を図るため、各校の職員会議で「合同研修会のまとめ」を提示し、口頭で内容を確認する。 ・宇治中学校ブロックの教職員全員が小中一貫教育に関わる「小中合同研修会」を年4回開催し、課題解決に向けた取組を推進する。 ・毎月1回、二小一中校長会を開催する。 (2) 授業研究会の充実について 授業づくり部会、外国語・英語部会、宇治学部会、人権・道徳部会で授業研究を行う。夏季研修会の専門部会で事前研、第3回研修会で公開授業並びに事後研を行う。 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について 「ふるさと宇治21」をはじめとする諸行事に、地域の方、保護者の積極的な参加を促す。 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について 第4回合同研修会で行う各専門部会の総括をもとに、事務局会議で全体総括並びに評価を行う。結果をまとめ、各校の職員会議で提示する。</p>	<p>ブロック校長会 ├ 小中一貫教育事務局会議 ├ コーディネーター会議 ├ 小中一貫教育専門部会 ├ 宇治中学校 │ ├── 交流・連携部会 │ ├── 教育相談部会・ │ └── 特別支援教育部会 │ └── 特別活動部会 ├ 菟道第二小学校 │ ├── 授業づくり部会 │ ├── 外国語・英語部会 │ └── いしずえ学習部会 ├ 菟道小学校 │ ├── 生徒指導部会 │ ├── 宇治学部会 │ └── 人権・道徳部会 └ 宇治中学校ブロック 小中一貫教育</p>
<p>北宇治中 北宇治中 小倉小 北小倉小</p>	<p>(1) 小中学校の教員が授業を通してつながる。 → 質の高い授業が質の高い学力を育む 質の高い学力を目指す (日常の授業作りに生かすことができる) 小中9年間を見通した学びを意識し、児童・生徒が学習に没頭する(学習意欲)ことができるような質の高い授業を目指して、小・中学校教員が協働して指導方法や教材の研究を行い、それを活かした合同授業の指導案・授業デザインづくりを行い、実践する。 (2) 小中一貫教育を推進する組織力を向上させる。 (3) 保護者や地域住民が学校教育に積極的に関わる体制をつくりあげる。</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について 教科外部会における「顧問」の設置 ・教科部会では、各自が合同授業を行う教科のいずれかに所属する。 ・教科外部会についてもいずれかに所属する。(各校の管理職が顧問として各部に所属する。) ・各部会で各校1名の代表者を決め、代表者会が各顧問の助言を受けながら、中心となって部会運営を行う。(各部の中学校代表が各顧問と連絡を取る) (2) 授業研究会の充実について 指導方法の交流と合同授業の実践 ・合同授業に向け、指導案づくりを通して、小・中学校教員が協働し、指導方法や教材研究等の交流を行う。(小倉小学校で実施) 学力の実態把握と分析 ・京都府(基礎)学力診断テスト、全国学力・学習状況調査等の結果を活用し、小・中学校の学力実態の分析し、交流する。 ・各校の「いしずえ学習」の取組を交流し児童生徒の基礎基本の確実な習得・定着を図る。 カリキュラム作成における連携 ・9年間を見通した年間指導計画を活用した系統的継続的学習指導の充実を図る。(カリキュラムの交流及び検討) (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について 保護者や地域に向けた目に見える取組の実施による積極的な情報発信の充実 小中一貫教育連携ニュースの発行 ・保護者向け小中一貫教育ニュースを学期1回程度発行し、活動内容を保護者・地域に紹介していく。 ・他の広報紙発行等を行い、ブロック内の小中一貫教育の取組の情報発信を適切に行う。 合同講演会の取組 ・ブロック内保護者、地域住民、教師が一堂に会し、児童・生徒の健全育成のために、何をすべきかを考える場としての合同講演会を設定し、小中一貫教育の取組を地域に根ざしたものにしていける。 家庭学習の取組 ・家庭学習や生徒指導の問題を切り口に、地域や保護者との交流の場を積極的に持ち、連携を強める。 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について 機能的な組織運営 ・教科外部会の各部で年間計画を作成し、計画的な活動を行い、2月に総括する。 ・コーディネーター会議を定期的に行い、調整し、推進委員会後は、ニュースを発行する。 ・各部の提案を受け、推進委員会を中心に、教職員の具体的な動きをつくり、小中一貫教育を推進する。</p>	<p>小中一貫教育推進委員会 ├ 校長部会 ├ 教頭部会 ├ 教務主任部会 ├ 研究推進部会 ├ コーディネーター部会 ├ 教科部会 ├ 養護教員部会 ├ 事務部会 ├ 教科外部会 ├ ○生徒指導部会 ├ ○教育相談部会 ├ ○特別支援教育部会 ├ ○児童・生徒交流部会 ├ ○学力充実部会 ├ (いしずえ) ├ ○「宇治学」部会</p>
<p>槇島中 槇島中 槇島小 北槇島小</p>	<p>平成20年度から研究を進めてきた小中連携・小中一貫教育の成果や課題を踏まえて、教科・領域での様々な学習場面や生徒指導、特別支援教育等での系統的・統一的な指導の充実を図り、小中一貫教育目標を実現するための具体的な取組を推進する。また、中学校ブロックで家庭・地域・学校間で連携する取組を積極的に進める。</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・「夢未来」会議(各校校長・教頭・教務主任) ・コーディネーター会議 ・小中合同部会・教科部会 (2) 授業研究会の充実について ・小中合同研修会(6月20日・8月18日・11月21日) ・小中合同部会・教科部会 ・小中合同公開授業研究会 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について ・北槇島小学校区青少年健全育成協議会「夏祭り」(8月2日) ・北槇島小学校区餅つき&クリーン運動(1月17日) ・槇島小学校区左義長(1月) ・3校のPTA役員の交流や合同行事の設定 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について ・「夢未来」会議(各校校長・教頭・教務主任) ・コーディネーター会議 ・小中合同部会・教科部会</p>	<p>「夢・未来会議」 校長・教頭・教務主任 小中一貫教育コーディネーター 特別支援教育連絡会 特支コーディネーター、特支学級担任、教育相談担当 生徒指導連絡会 生徒指導主任 教育課程検討委員会 教務主任 小中一貫教育コーディネーター 教科部会 国語、算数・数学、外国語活動、英語他</p>

平成26年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(2)

	重点取組	市教委重点目標に係る取組	組織図
<p>西小倉中 西小倉中 南小倉小 西小倉小</p>	<p>(1) 家庭学習の促進・実践 (2) 小中合同授業研究会の開催と教職員の授業力アップ (3) 保護者・地域との連携 (4) 体験・児童生徒交流 (5) 生徒指導・児童生徒理解・教育相談の充実</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・3部会(学力・生指・児童生徒交流)を設定する。各部を各校の校長、教頭、コーディネーターが分担し、中心となって運営する。また、コーディネーター会議、推進会議のスムーズな流れを作る。 (2) 授業研究会の充実について ・中学校での3校合同授業研究会を行う。学力充実・向上部(授業研究・改善)からの提案による授業リテラシーにより事前研・授業・事後研を行い、小中の教員が協働して授業を行う。 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について ・家庭学習促進講演会の開催年2回 4月19日(土)京都教育大学 村上教授 11月8日(土)佛教大学 原教授 ・家庭学習促進についての懇談会 6月10月2月 ・保護者の家庭学習に関する意識アンケート5月7月10月2月 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について ・3校合同研修会2月を持って、取組のまとめ・評価をする。 ・教育講演会の講師に出席いただき講評をいただく。</p>	<p>小中一貫教育推進委員会 ├── 校長部会 ├── 教頭部会 ├── コーディネーター部会 ├── 養護教員部会 ├── 栄養・給食部会 ├── 事務職員部会 ├── 学力充実・向上 │ ├── 授業研究・改善 │ └── 家庭学習 ├── 生徒指導 │ └── 生徒指導(教育相談・特別支援教育) └── 児童生徒交流</p>
<p>西宇治中 西宇治中 神明小 伊勢田小</p>	<p>進路指導を見据え学力向上の取組を基本に置く (1) 合同研修会各教科部会の充実と発展・公開授業研究会の実施 (2) 3部会機能の活性化 (3) 小・小連携の充実(中学進学に向け、共通取組による実態改善) (4) 相互連携授業の充実</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・校長部会を必要に応じ開催し、進行管理をする。 ・教頭部会を必要に応じ開催する。 ・コーディネーター会議(月2回)、推進会議(月1回)を定期的に開催し、本ブロックの取組内容及び成果を検証しつつ推進する。 ・3部会(学力充実部会・児童生徒理解部会・児童生徒交流部会)を定例で開催し、課題の共有化を図る。 (2) 授業研究会の充実について ・西宇治中学校ブロック合同研修会(8月22日)における、小中合同公開授業に向けての指導案等の検討 ・西宇治中学校における小中合同公開授業研究会(10月29日)の実施 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について ・各地域行事への参加(夏祭り・左義長等) ・地域懇談会における西宇治中ブロックとしての小中一貫教育実践報告 ・夏休みの地域パトロール ・中学校授業参加時の小学校保護者の参加 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について ・各取組や行事ごとに反省やまとめをおこなう ・2月に推進会議・コーディネーター会議を開き、本年度のまとめ・評価を行う ・3月のコーディネーター会議において、来年度の引き継ぎ事項について検討する。</p>	<p>小中一貫教育推進会議 ├── ブロック校長会 ├── コーディネーター部会 ├── 児童生徒理解部会 │ ├── 生徒指導 │ └── 特別支援 │ └── 教育相談 ├── 学力充実部会 ├── 児童生徒交流部会 └── 各教科部会 └── (地域連携推進)</p>
<p>南宇治中 南宇治中 西大久保小 平盛小</p>	<p>(1) 児童生徒交流の取組の充実を図る。 (2) 教科のつながりを重視した研修の充実を図る。</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・コーディネーター会の実施(4月30日、6月2日、6月25日、7月17日、8月28日、10月、11月、12月、1月、2月、3月) ・推進委員会の実施(5月15日、6月10日、7月1日、8月22日、12月、2月、3月) ・各専門部会(5月23日、8月22日、他) (2) 授業研究会の充実について ・公開授業参観(5月15日、5月23日、6月25日) ・小中連携加配教員による小学校5、6年音楽の授業(通年) ・小小連携授業(宇治学部「宇治茶学習」、国語部、他) (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について ・土曜参観(南宇治中:5月10日、11月8日 西大久保小:6月7日 平盛小:6月14日) ・三校合同講演会 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について ・コーディネーター会(2月) ・推進委員会(2月) ・各専門部会</p>	<p>推進委員会 ├── 校長・教頭・コーディネーター(教務主任)・小中連携加配・部長 ├── 領域 ─── 児童生徒理解部 ├── 教科 ─── 学力充実(いしずえ) │ └── 国語 │ └── 算数・数学 │ └── 外国語活動・英語 ├── 特設 ─── 宇治学部 │ └── 連携授業部 │ └── 養護部 └── 事務部</p>
<p>広野中 広野中 大久保小 大開小</p>	<p>◎今までの研究の成果・課題を整理して組織体制を見直し、研究内容・取組の精選を行い、より効果的な研究のスタイルを確立する。(無理なく、息長く、定着した取組に) ○宇治ひろの学園小中一貫教育の円滑な運営及び推進 ・年間の計画(5月:総会 8月:合同研修会 3月:各校でまとめ) ・伝え合う力の育成のための教育活動の取組 ・2小1中で協力した授業研究(小中の連携、小中の連携) ・児童生徒の交流・小学校教員と中学校教員の交流の充実 ・各部会の取組の推進と内容の整理 ○小小連携の充実 ○保護者、地域への情報発信と啓発の充実 ○家庭学習促進実践研究の取組 ・昨年度の研究の成果・課題を整理し、授業につながる家庭学習のあり方について研究を進める</p>	<p>(1) 推進組織体制の充実について ・学校運営部会(3校長) ・合同部会 ・コーディネーター会議(学園事務局会議)(月1回) (2) 授業研究会の充実について ・小学校学年部会(授業研の交流、参観) ・小6担任の中学校教科部会への参加 ・夏季合同研での全国学力学習状況調査や京都府学力診断テスト、及びCRTテストの結果分析の報告 など (3) 地域保護者を巻き込んだ取組について ・3校合同の地域懇談会(7月) ・「家庭学習」に関わって、講師を招聘した3校合同保護者向け講演会(10月) ・「家庭学習」をテーマにした、3校合同保護者懇談会(9月) ・大久保青少年協会の主張大会(2月)(大開小児童、広野中生徒も参加)(宇治市指定事業である「家庭学習促進実践研究」とも関連して取り組む) ・大開つ子くらぶへの広野中学校運動部からの参加 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について ・各校職員会議にてまとめ・評価 ・事務局会議で総括し、次年度へ</p>	<p>学校運営部会(校長) ├── 教頭部会 事務局部会(コーディネーター部会) ├── 学力部会 ├── 児童生徒理解部会 ├── 児童生徒交流部会 ├── その他の部会 │ ├── 小小学年部会 │ ├── 特別支援教育部会 │ ├── 養護部会 │ ├── 教育相談部会 └── 事務部会</p>

平成26年度 中学校ブロックジョイントプラン (小中一貫教育推進計画) 概要一覧(3)

	重点取組	具体的市教委重点目標に係る取組	組織図
<p>東宇治中 東宇治中 三室戸小 南部小 岡屋小</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進組織と各校内組織がより機能的につながるよう調整し、日常的に組織的取組ができるよう改善する。 ・学力充実に向けてのこれまでの取組を検証し成果点を公表する。 ・家庭学習の定着をめざした取組を進める。 ・児童生徒の交流事業や体験活動の充実を図る。 ・本ブロックの児童生徒の意識や地域の特徴を理解し、独自の取組を創造する。 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 推進組織体制の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・より機能的な組織体制になるよう改善する。 (2) 授業研究会の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・小中合同授業研究会(5月14日 東宇治中学校) (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について <ul style="list-style-type: none"> ・地区懇談会(7月4日) ・校区パトロール(8月) ・東宇治コミセンまつり(11月16日) ・PTA(育友会)合同研修会 ・おおばくまつり参加(12月14日) (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター会議、運営委員会 	<p>ブロック校長会 ブロック教頭会 コーディネーター部会</p> <p>ブロック 運営委員会 ※連携加配</p> <p>— 児童生徒交流部会 — 児童生徒理解部会 — 児童生徒学力充実部会</p>
<p>木幡中 木幡中 木幡小 御蔵山小 笠取小 笠取第二小</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・木幡中ブロック小中一貫教育推進委員会を中心に組織的な取組をおこなう。 ・取組計画を立て、教職員や児童生徒の交流事業や、合同事業をすすめる。 ・全教員がいずれかの教科に所属し授業研究をすすめる。 ・全教員がいずれかの領域部会に所属し小中の系統的、継続的な指導をすすめる。 ・児童生徒、保護者、教職員、地域への啓発活動をすすめる。 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 推進組織体制の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初から領域と教科の部会を立ち上げ、組織的に取り組む。 (2) 授業研究会の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・小中合同授業に向けて、年間を通して計画的、組織的に見通しを持って取り組む。 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について <ul style="list-style-type: none"> ・学校だより等の掲示や配布による啓発に取り組む。中学校を会場とした秋祭り「おもろいやんか木幡」で、ブロックの取組を紹介する。 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について <ul style="list-style-type: none"> ・取組について、各部会毎でアンケートを行い、成果や課題を明らかにする。 	<p>ブロック校長会 ブロック教頭会 一貫教育推進委員会</p> <p>— 領域部会 — 児童・生徒交流部会 — 学力充実部会 — いしずえ部会 — 生徒指導部会 — 教育相談部会 — 特別支援教育部会 — 健康安全部会</p> <p>教科部会 ・各教科</p>
<p>黄檗中 黄檗中 宇治小</p>	<p>小中一貫教育の推進～意欲的・主体的な学びと、学び合いを通して、質の高い学力と豊かな人間性や社会性を育てる教育活動の創造～</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 推進組織体制の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・企画委員会 … 校長、副校長、教頭、主幹教諭、教務主任、生徒指導主任、学年主任、各部提案担当者 ・前期主任会 … 副校長、教頭(小)、主幹教諭(生徒指導担当)、教務主任(小)、小中一貫教育コーディネーター、1・2・3・4年学年主任 ・中後期主任会… 副校長、教頭(中)、教務主任(中)、生徒指導主任、小中一貫教育コーディネーター、5・6・7・8年学年主任 (2) 授業研究会の充実について <ul style="list-style-type: none"> ・小中合同での理論研修会を実施 ・小中合同の教科部会を中心とした授業参観の実施 ・小中合同の教科部会を中心とした単元指導系統表の作成 ・ステージ毎の授業研究会の実施 ・ステージ毎の授業重点事項の開発 ・小中合同での授業重点事項の共有化 (3) 地域・保護者を巻き込んだ取組について <ul style="list-style-type: none"> ・学園会による、地域の方々へのアンケートの実施 ・育友会行事への部活動生徒の積極的な参加 ・実践報告会の実施 ・保護者のための進路セミナーの実施 (4) 計画・取組についてのまとめ・評価について <ul style="list-style-type: none"> ・4月当初に目標・具体的方策を決定 ・10月末に中間評価を提出 ・1月末に年度末総括を行い、2月に次年度に向けての改善策をまとめる。 	<p>校長 副校長 教頭・教頭 — 教務部 — 研究部 — 指導部 — 総務部</p> <p>企画委員会・前期主任会・中期主任会を設置し、ステージ毎の学習内容・生徒指導についての意見交換、指導方針の確認を行う。</p> <p>施設一体型小中一貫校として、小学校と中学校の組織を一体化している。</p>

平成26年度「小中一貫教育についてのアンケート」実施要領

平成26年 5月30日

宇治市教育委員会

1 目的

小中一貫教育をはじめとした本市学校教育の推進及び今後の教育施策の参考に資するため、学校教育に関する児童生徒、保護者の意識や意向、学校の状況などについて把握するとともに、これまでの調査の結果をもとに経年比較を行う。

2 調査内容

「宇治市小中一貫教育のねらい」「中学校入学に係る不安」についての関連質問

3 対象

- (1) 宇治市立全小学校 第5～6年の各学年1クラスの児童と保護者
- (2) 宇治市立全中学校 第1～3年の各学年1クラスの生徒と保護者
- (3) 宇治市立全小・中学校管理職

4 調査実施時期

平成26年6月16日（月）～7月4日（金）〔学校ごとに行事等学校事情を踏まえて実施〕

5 調査方法

- (1) マークシート方式
- (2) 学校配布・回収（保護者対象のアンケートは個別封筒を使用して回収）

6 調査結果処理及び公表等

- (1) 市教委提出 平成26年7月18日（金）〆切
- (2) 調査集計期間 平成26年7月中旬～平成26年9月上旬
- (3) 公表予定時期 平成26年12月頃
- (4) 調査結果処理及び公表
 - ・意識調査の集計及びまとめ報告の作成
 - ・宇治市小中一貫教育推進協議会及び教育委員会、議会に報告
 - ・保護者等にまとめ概要を公表

7 今後の方向性

今後節々に調査を実施し、調査結果のデータを蓄積し、児童生徒、保護者の意識、学校の状況等の経年比較を行う事により本市学校教育の推進及び今後の教育施策の参考に資する。



小中一貫教育についてのアンケート【小学校5年 児童用】

(1) 次の1～10について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

	そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1 授業はこれまで習ったことや中学校で習うことにもふれて進められていると思う。	<input type="radio"/>				
2 担任（たんにん）の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生がかかわってくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
3 地域（ちいき）のことを学習したり、地域（ちいき）の人たちといっしょに活動する学習をしていると思う。	<input type="radio"/>				
4 中学生の人たちといっしょに活動していると思う。	<input type="radio"/>				
5 自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。	<input type="radio"/>				
6 中学校の先生たちが授業や参観（さんかん）をしてくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
7 地域（ちいき）での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。	<input type="radio"/>				
8 小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
9 担任（たんにん）以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
10 小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>				

質問はこれでおわりです。



小中一貫教育についてのアンケート【小学校6年 児童用】

(1) 次の1～10について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1	授業はこれまで習ったことや中学校で習うことにもふれて進められていると思う。	<input type="radio"/>				
2	担任（たんじん）の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生がかかわってくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
3	地域（ちいき）のことを学習したり、地域（ちいき）の人たちといっしょに活動する学習をしていると思う。	<input type="radio"/>				
4	中学生の人たちといっしょに活動していると思う。	<input type="radio"/>				
5	自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。	<input type="radio"/>				
6	中学校の先生たちが授業や参観（さんかん）をしてくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
7	地域（ちいき）での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。	<input type="radio"/>				
8	小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
9	担任（たんじん）以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
10	小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>				

(2) 次の1～7についての中学校入学に向けての心配（しんぱい）や不安（ふあん）について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
2	中学校での部活動（ぶかつどう）について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
3	中学校での先輩（せんぱい）との関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
4	教科によって教える先生が違うことについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
5	学習の進め方やテストについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				
7	その他のことで心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	<input type="radio"/>				

質問はこれでおわりです。



小中一貫教育についてのアンケート【中学校1年生 生徒用】

(1) 次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1	小学生の時は、授業はそれまでに習ったことや中学校で習うことにもふれて進められていたと思う。	<input type="radio"/>				
2	小学生の時は、担任の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生がかかわってくださっていたと思う。	<input type="radio"/>				
3	小学生の時は、地域のことを学習したり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習をしていたと思う。	<input type="radio"/>				
4	小学生の時は、中学生の人たちといっしょに活動していたと思う。	<input type="radio"/>				
5	小学生の時は、自分のことを先生がしっかりわかってくさっていたと思う。	<input type="radio"/>				
6	小学生の時は、中学校の先生たちが授業や参観をしてくださっていたと思う。	<input type="radio"/>				
7	地域での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。	<input type="radio"/>				
8	小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
9	小学校でも担任以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
10	小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>				

(2) 次の1～7についての中学校入学直後に悩んだり、とまどったりしたことについて、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1	中学校での友だち関係について悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
2	中学校での部活動について悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
3	中学校での先輩との関係について悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
4	教科によって教える先生が違うことについて悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
5	学習の進め方や定期（中間・期末）テストについて悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
6	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				
7	他のことで悩んだりとまどったりした。	<input type="radio"/>				

質問は以上です。



小中一貫教育についてのアンケート【中学校2・3年生 生徒用】

(1) 次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

	そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1 授業はこれまで習ったことやこれから習うことにもふれて進められていると思う。	<input type="radio"/>				
2 中学校の先生だけでなく、小学校の先生など多くの先生がかかわってくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
3 地域のことを学習したり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習をしていると思う。	<input type="radio"/>				
4 小学生の人たちといっしょに活動をしていると思う。	<input type="radio"/>				
5 自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。	<input type="radio"/>				
6 小学校の先生たちが授業や参観してくださっていると思う。	<input type="radio"/>				
7 地域での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。	<input type="radio"/>				
8 小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
9 小学校でも担任以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
10 小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	<input type="radio"/>				

(2) あなたの学年は？

中学2年 中学3年

質問は以上です。



小中一貫教育についてのアンケート【保護者用】

(1) 次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。

	そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1 授業ではこれまで習った事や今後習う事にもふれるなど、学習内容のつながりを意識して指導されていると思う。	<input type="radio"/>				
2 担任や学年の先生に限らず、他学年の先生など多くの先生と我が子がかかわりを持っていると思う。	<input type="radio"/>				
3 地域の方を先生として招いたり校区の良さを知る活動など、地域と結びついた教育活動が行われていると思う。	<input type="radio"/>				
4 小学生と中学生との交流が多く行われていると思う。	<input type="radio"/>				
5 先生は我が子のことを深く理解していると思う。	<input type="radio"/>				
6 小学校と中学校の先生がいっしょに授業参観したり、研修をしたりして交流を深めていると思う。	<input type="radio"/>				
7 地域での集まりやPTA・育友会行事で小学生と中学生がいっしょになって活動していると思う。	<input type="radio"/>				
8 我が子の成長にとって、小学生と中学生の交流活動や合同行事などを行うことはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
9 小学校でも担任以外の先生や中学校の先生が指導することはよいことだと思う。	<input type="radio"/>				
10 小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。	<input type="radio"/>				

(2) あなたのお子様の学年は？（お子様がお二人以上おられる場合は提出されるお子様の学年のみマークしてください。）

- 小学校5年
 小学校6年
 中学校1年
 中学校2年
 中学校3年

質問は以上です。



小中一貫教育についてのアンケート【学校用】

(1) 次の1～10について、学校全体の意識や状況をお答えください。（各項目、1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。）

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそ う思わない	そう思わない	わからない
1	9年間を見通した系統的・継続的な学習指導を意識している。	<input type="radio"/>				
2	9年間を見通した系統的・継続的な生徒指導を意識している。	<input type="radio"/>				
3	9年間を見通し、地域に根ざした特色ある教育活動を意識している。	<input type="radio"/>				
4	児童・生徒間の交流活動を深めることを意識している。	<input type="radio"/>				
5	児童・生徒一人一人への理解を深めることを意識している。	<input type="radio"/>				
6	小学校と中学校の教職員間連携を深めることを意識している。	<input type="radio"/>				
7	中学校ブロックを単位とした地域社会・保護者相互の連携を深めることを意識している。	<input type="radio"/>				
8	児童と生徒の交流活動や合同行事は教育的に有効であると思う。	<input type="radio"/>				
9	中学校ブロックで実施する合同研修会は教員の指導力量を向上させるために有効であると思う。	<input type="radio"/>				
10	小中一貫教育は教育的に有効な手法であると思う。	<input type="radio"/>				

質問は以上です。

平成26年度 小中一貫教育についてのアンケート 対象別質問項目比較表

	児童・生徒（小5～小6）	生徒（中1）
	次の1～10について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。	次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。
1-1	授業はこれまで習ったことや中学校で習うことにもふれて進められていると思う。	小学生の時は、授業はそれまでに習ったことや中学校で習うことにもふれて進められていたと思う。
1-2	担任（たんにん）の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生がかかわってくださっていると思う。	小学生の時は、担任の先生だけでなく、他の学級や学年の先生など多くの先生がかかわってくださっていたと思う。
1-3	地域（ちいき）のことを学習したり、地域（ちいき）の人たちといっしょに活動する学習をしていると思う。	小学生の時は、地域のことを学習したり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習をしていたと思う。
1-4	中学生の人たちといっしょに活動していると思う。	小学生の時は、中学生の人たちといっしょに活動していたと思う。
1-5	自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。	小学生の時は、自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。
1-6	中学校の先生たちが授業や参観（さんかん）をしてくださっていると思う。	小学生の時は、中学校の先生たちが授業や参観をしてくださっていたと思う。
1-7	地域（ちいき）での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。	地域での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。
1-8	小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。	小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。
1-9	担任（たんにん）以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。	小学校でも担任以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。
1-10	小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。	小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。
	小学校6年生のみ	中学校1年生
	次の1～7についての中学校入学に向けての心配（しんぱい）や不安（ふあん）について、あなたの思いにもっとも近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。	次の1～7についての中学校入学直後に悩んだり、とまどったりしたことについて、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。
2-1	中学校での友だち関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	中学校での友だち関係について悩んだりとまどったりした。
2-2	中学校での部活動（ぶかつどう）について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	中学校での部活動について悩んだりとまどったりした。
2-3	中学校での先輩（せんぱい）との関係について心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	中学校での先輩との関係について悩んだりとまどったりした。
2-4	教科によって教える先生が違うことについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	教科によって教える先生が違うことについて悩んだりとまどったりした。
2-5	学習の進め方やテストについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	学習の進め方や定期（中間・期末）テストについて悩んだりとまどったりした。
2-6	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	授業時間（小学校45分・中学校50分）のちがいについて悩んだりとまどったりした。
2-7	他のことで心配（しんぱい）や不安（ふあん）に思う。	他のことで悩んだりとまどったりした。

生徒（中2～3）	
	次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。
1-1	授業はこれまで習ったことやこれから習うことにもふれて進められていると思う。
1-2	中学校の先生だけでなく、小学校の先生など多くの先生がかかわってくださっていると思う。
1-3	地域のことを学習したり、地域の人たちといっしょに活動したりする学習をしていると思う。
1-4	小学生の人たちといっしょに活動していると思う。
1-5	自分のことを先生がしっかりわかっていると思う。
1-6	小学校の先生たちが授業や参観をしてくださっていると思う。
1-7	地域での行事やPTA・育友会行事に小学生と中学生がいっしょになって参加していると思う。
1-8	小学生と中学生がいっしょに活動することはよいことだと思う。
1-9	小学校でも担任以外の先生や中学校の先生に教えてもらうことはよいことだと思う。
1-10	小学生と中学生がいっしょになって行事などをすることに心配はない。

保護者（小5～中3）	学校
次の1～10について、あなたの思いに最も近いものを1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。	次の1から10について、学校全体の意識や状況をお答えください。（各項目、1つずつ選んでマークをぬりつぶしてください。）
1-1 授業ではこれまで習った事や今後習う事にもふれるなど、学習内容のつながりを意識して指導されていると思う。	9年間を見通した系統的・継続的な学習指導を意識している。
1-2 担任や学年の先生に限らず、他学年の先生など多くの先生と我が子がかかわりを持っていると思う。	9年間を見通した系統的・継続的な生徒指導を意識している。
1-3 地域の方を先生として招いたり校区の良さを知る活動など、地域と結びついた教育活動が行われていると思う。	9年間を見通し、地域に根ざした特色ある教育活動を意識している。
1-4 小学生と中学生との交流が多く行われていると思う。	児童・生徒間の交流活動を深めることを意識している。
1-5 先生は我が子のことを深く理解していると思う。	児童・生徒一人一人への理解を深めることを意識している。
1-6 小学校と中学校の先生がいっしょに授業参観したり、研修をしたりして交流を深めていると思う。	小学校と中学校の教職員間連携を深めることを意識している。
1-7 地域での集まりやPTA・育友会行事で小学生と中学生がいっしょになって活動していると思う。	中学校ブロックを単位とした地域社会・保護者相互の連携を深めることを意識している。
1-8 我が子の成長にとって、小学生と中学生の交流活動や合同行事などを行うことはよいことだと思う。	児童と生徒の交流活動や合同行事は教育的に有効であると思う。
1-9 小学校でも担任以外の先生や中学校の先生が指導をすることはよいことだと思う。	中学校ブロックで実施する合同研修会は教員の指導力量を向上させるために有効であると思う。
1-10 小中一貫教育を行うことに不安や戸惑いはない。	小中一貫教育は教育的に有効な手法であると思う。